



碧南ロータリークラブ週報

第3149回例会 令和7年12月17日(水)

●会長 黒田 泰弘

●幹事 永坂 誠司

●会場監督(SAA) 長田 一希

■例会日 毎週水曜日 12:30

■事務局 碧南商工会議所内

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>

E-mail:info@hekinan-rc.jp

■会報委員 杉浦邦彦・長田康弘・杉浦秀延

2025-2026年度

国際ロータリー会長メッセージ

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために

手を取りあおう

●齊唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

画家 斎藤吾朗様、マネージャー 谷 裕一郎様

会長挨拶

本日の卓話の講師、斎藤吾朗先生におかれましては、年末の大変お忙しい中お越しいただきまして、誠にありがとうございます。本日はネクタイに気合を入れて楽しみたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。そして、例会終了後に緑化事業も予定しておりますので、本日はその歴史について少しお話しさせていただきます。



黒田泰弘会長

昭和34年4月8日に碧南RCはRIの認証をいただきまして、その時の記念に矢作川畔(ほとり)の水源公園に桜の木300本を植樹し、記念碑を設置致しました。これ以降、植樹と緑化は碧南RCの主要事業として今日まで継続し、行われてきました。ロータリークラブの事業は継続して行うものと単年度事業とがあり、継続だけを重視することは望ましくないとされてきましたが、この植樹と緑化事業は特別なものとして行われ続けてきました。

ロータリークラブの行う社会事業への理念は「ロータリークラブ自身で事業を完結させようとするところにはない」をモットーに、市民の1人として生活して行く中で、様々な問題点を改善するため、アドバイスを関係機関に示し、その結果を市民の眼に見える形で見せていくのがロータリークラブの役割だと考えられてきました。その1つが緑化事業です。

市内の緑化は碧南 RC だけではなく、市民や市当局及び各事業所がそれぞれに緑化に努めていかなくてはできることではないのですが、その中にあって碧南 RC の緑化の呼びかけ、樹木の寄贈が 1 つの呼び水になったのではないかと言われています。

具体例を挙げますと、昭和 56 年に名鉄三河線の新須磨駅が碧南中央駅と改称、改築されました。その整備の一環として、昭和 56 年に碧南 RC は駅前広場に碧南市の木として選定されましたカシの一種のウバメカシを寄贈しました。また、昭和 60 年に市内の 5 つの中学校にカシの若木を寄贈して、その後、市内の小中学校の図書館へ「私達の森林」という書物を寄贈して、学童生徒に緑化の重要性を教える作業がされました。

歴代会員であられました植松唯四郎（ただしろう）会員は特に緑化に熱心に取り組まれ、オーストラリアで成長の早いユーカリを見られ、新須磨海岸の跡地に碧南 RC の事業としてユーカリを植えられ「ユーカリの森」を作られました。また、個人的にも町内会、老人クラブなどにもユーカリの植樹を働きかけ、この活動ぶりに「ユーカリおじさん」なる仇名を付けられたとお聞きしています。植松元会員の植樹されたユーカリは度々の台風で現在はあまり残っていませんが、伊勢湾台風で荒れた三河地区の緑化にユーカリの果たした役割は大きく、現在は他の木に替わっても、その緑化の精神は後の会員に伝えられており、その功績は多大なものがありました。

このように碧南 RC の活動において、市街の美化に緑の大切さは欠かせないものという認識が形成されましたが、山林のない碧南市に緑を増やす緑化活動の必要性は益々重要になっていくものと思われます。というのが、長年にわたり碧南 RC が行ってきました緑化事業の概要でございます。

今後の緑化事業につきましては、植樹場所やその後のメンテナンス、また補助金事業としての在り方などにより、そろそろそれに代わることを考えても良い時期にきているのでは、との声も聞かれるようになりました。形は変わっても碧南 RC の奉仕の精神は今後も末永く続いて行くことには変わりはないでしょう。

最後になりますが、先日、会長幹事会がございまして、珍しくカラオケの 2 次会がセットされておりまして、何だろうと思いまして、来年の IM の場で各クラブの事業発表について懇親会の場でも各クラブで歌を歌うようにと、倉田ガバナー補佐様の案が発表されまして、可決されるとあまり時間もございませんので、永坂幹事をメインボーカルに私と 2 人でやつたらどうかなと今ふと思いました。いかがでしょうか？ご賛同をいただけましたので、永坂幹事よろしくお願ひ致します。

本日もよろしくお願ひ致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第 6 回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ RI2026 台北国際大会推進チームメンバーの出村知佳子様



永坂誠司幹事

より「台北国際大会 通信 VOL.5 (2025年12月号)」が届いております。

- 碧南きづなあぐ実行委員会より「碧南きづなあぐ活動報告書について」が届いております。

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 59名 (内出席免除者 14名の内出席者 12名) 出席者 51名	
出席対象者 51/57名	出席率 89.47%
欠席者 8名 (病欠者 0名)	

<ニコボックス>

- 竹中 誠君 市への寄付、樹木植栽お世話になりました。
- 大竹 密貴君 先々週の例会では、誕生祝いのお花をありがとうございました。
- 杉浦 邦彦君 12月11日(木)開催されましたRCゴルフコンペ(お肉例会)で、運良く優勝させていただきました。賞品は娘達が上手に使用したと思います。ありがとうございました。
- 杉浦 邦彦君 } 12月15日、永坂誠司さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 榎原 靖浩君 } 角谷信二様、藤関孝典様、杉浦栄次様、長田康弘様、3クラブ親睦ゴルフ大会後の角谷信二さん、藤関孝典さん、杉浦栄次さん、長田康弘さん、12月11日ゴルフ例会後は大変お世話になりました。ご馳走様でした！またお願いします！
- 杉浦栄次さん、先日は大使館のようなご自宅へお招き頂き、ありがとうございました！ 亀山晋次氏曰く、「あんなに美味しいコーヒーを初めて飲んだ」とのこと。また伺います！
- 亀山 晋次君 } 12月11日ゴルフ例会、平岩統一郎さん、岡島晋一さん、小林清彦さん
- 榎原 靖浩君 } のご協力をいただき、開催する事が出来ました。ありがとうございました。
- 牧野 勝俊君 } 石川鋼逸さんもお肉ありがとうございました。
- 竹内 康人君 本日の卓話講師、斎藤吾朗様をご紹介させていただきます。

卓 話

「こころは赤絵の中に」

画家 斎藤吾朗様

こんにちは。

隣の西尾市で絵を描いております斎藤吾朗です。本当に子供の



斎藤吾朗様

時から隣の碧南市さんには大変お世話になりました、いろんな形でご縁をいただきて、今日この中にいらっしゃる方々にもいろんな形でお世話になっています。

私は昭和 22 年の生まれです。日本が戦争に負けて何にもない時代に生まれましたので、絵を描くことが一番幸せなことでした。3 歳ぐらいの時から家中落書きだらけにしておりまして、ある日、学校の用務員さんから白いチョークをいただきまして、家の中に黒いところないかなと思って探していたら、1 箇所だけ黒いところがありまして、それが仏壇の扉だったんですね。そこに仏さんらしきものを描いてしまって、ふと気が付いたら後ろに母が立っていました、これは殴られるかなと思ったら、私が描いた仏さんに手を合わせてくれたんですね。怒られるどころか褒めてくれまして、それから絵描きになりたいなという夢を持つようになりました。

絵描きになるにはどうしたらいいかということを考えながら、小さい時はいろんなコレクションをしてきて、あんまり本とかおもちゃもない時代ですので、マッチのラベルとか、チラシだとか、そんなものが絵のテーマになってきました。

大学時代は有名な安保闘争とか全学連の中で、あんまり絵を描いていたかどうかわかりませんが、パリに行きたいという夢を持ってアルバイトをしていました。一番頑張ったのが特撮映画です。私が担当したのは高速エスパーという特撮映画で、当時、円谷監督が作った小さな会社で、怪獣たちが壊す街を作っていました。ちょうどこの大浜港みたいな港を作つては爆破したりしていました。それが 20 歳の頃です。

そして大学院まで出て、西尾高校の講師になりました。パリに行くには当時まだ 360 円の時代ですので、お金が足りなくてアルバイトをひたすらしながら、たまたま美術科の講師になって、2 年間生徒たちといろんなことをやりました。T シャツを作ったり、学校でいろんな生徒たちと面白いことをして、現代アートの元祖みたいなことをやっておりました。

そして 2 年経って、あまりにもかなり自由な教師でしたので、いつの間にか私も籍を抜かれてしまって、いよいよパリに行こうとした時に生徒たちがカンパしてくれまして、100 円、200 円ずつ集めてくれたのが結構なお金になって、1973 年にパリに渡りました。

憧れのパリで高校の生徒たちと作った T シャツを着て、モンマルトルでスケッチをしたり、いろんなことをしております。30kg ぐらいある荷物を持ってヨーロッパ中を回っておりました。スペインのセゴビアなど、本当に 1 人であちこち行っておりました。モンマルトルのムーランルージュの近くに住んでおりましたので、街の真ん中でイーゼルを立てて絵を描いておりました。

お金がやっぱりなくなってきたとして、ルーブル美術館で何か絵を模写したいなということを感じました。母への土産のつもりで「モナ・リザ」を描こうと思って、受付のお姉さんのところに行って「模写したいんだ」と言ったら、大笑いされまして、悔しくなってそこに座り込み、当然のように絵を描いていたら、そのお姉さんが学芸員さんを紹介してくれまして、その学芸員さんが副館長の部屋まで連れて行ってくれまして、副館長の部屋で直談判することになりました。

それから 2 週間ぐらいした頃にルーブルの副館長が「お前の絵を見たい」と言ったのですから、「モナ・リザ」の絵を原寸大で鉛筆で一晩で描きました。だいたい 5、6 時間かかっ

たと思います。これを持って行ったら、ルーブル美術館の副館長が困った顔をして「しょうがないな、許してやるか」ということで、許可をいただきました。

1974年2月に日本に戻ってきて、こういう写真を全国紙に載せてもらって、話題にしていただきました。11PM、モーニングジャンボ、大橋巨泉さん、松岡きっこさんのテレビに出させていただいたりして、無名の青年画家が一躍全国に紹介していただいて、そこから私の絵の人生が始まりました。

1986年にニューヨークで初めて個展をやりまして、5番街のちょうど一番賑わうところに日本クラブギャラリーというのがあります、ヘンリー杉本さんという戦争中に日系人が全部収容されたところで、その絵を描いていた有名な方です。それからこっちはババーバラ・ルーシュさんというドナルド・キーン研究所の所長さんで、日本の文化を研究している方です。いろんな大きな絵も持って行って展示をしました。

それでニューヨークで個展やっていたら、ボストンでも個展やってくれということになって、ハーバード大学の先生から芸術学で授業をやってくれということで、通訳付きで当時の学生さんたちに指導しました。

これはJR東日本に頼まれて、軽井沢の駅を描いたんですね。軽井沢の駅舎を描いたら、今の上皇陛下、上皇后陛下のお2人がきてくださって見ていただきました。この中にちょうど今の天皇陛下が皇太子殿下の時に結婚をされて、この絵の中にわからないように描いておりましたら、見つけてくださって、当時とても喜んでいただきました。この後ろ姿は華子さまです。この方も今ご健在で、皆さんに見ていただいて、JR東日本の所蔵品となっております。

これは碧南の鷺塚の水野宗慶先生のご縁で、スリランカで展覧会をやった時にジャヤワルダナ大統領にご縁をいただきまして、絵を描いて、これがスリランカのジャヤワルダナ大統領の記念館に飾られております。この方をご存知の方もいらっしゃるかと思うんですが、サンフランシスコ平和条約で「憎しみは愛でないと越えられない」ということを唱えて、ロシアとかアメリカが日本を名古屋辺りで分割して統治するということを提案していたのを、ジャヤワルダナ大統領が反対してくれて、この時から独立した日本になりました。

これが大府市にあります中京女子大、今の至学館大学です。この時に200号の記念絵を描いて、吉田沙保里さんたちが金メダルを取った記念の絵を描きました。井上康生さん、野口みづきさん、吉田沙保里さん、伊調千春さん、伊調馨さんにお披露目をしていただいて、今も飾ってもらっております。

ここから碧南に関連するものになります。今日、栄四郎瓦さんの社長さんも来てくださっていますが、丸栄陶業さんの時代で版画を描かせていただいて、これは本伝寺の版画です。これは新川の河和銀座で、こっちが油絵、こっちが版画になります。当時は煙がモクモクしていて、かなり煤けていたような感じがあったんですが、綺麗に描きました。これは鷺塚の三面大黒天です。

この大きな絵は徳川家康公の一生を描いた絵なんですが、家康公は碧南にもとてもご縁が深いです。この辺りが碧南市で、これが西尾市、これが岡崎市になります。

これは2015年に熱田神宮の創祀千九百年を描いたもので、日本武尊が宮賣媛命に草薙神剣を渡して、そこから1900年が始まって、ここからずっと歴史があって、豊臣秀吉、織田信長、

徳川家康、そして江戸時代があって、幕末から明治天皇、大正天皇、昭和天皇という1つの歴史を描いたのが、宝物館に常設展示されております。

小さい時に母に落書きを褒めてもらってから、いろんな方々とのご縁をいただいて、絵描きは繋いでいくのが仕事だと思っております。健康である限り頑張りたいと思います。

今日はご清聴ありがとうございました。

環境緑化整備事業 碧南市役所前での植樹美化による社会発展貢献事業



次回例会案内

令和8年1月14日（水）定款第7条第1節（d）（1）による休会

令和8年1月21日（水）卓話「元気に長生きするために知っておきたいこと」

株式会社トライズ 代表取締役 北原照久氏